



みよし



令和6年2月28日

～ 保護者や地域と ともにある学校 をめざして ～

文責 石原 裕

子供たちの成長に 元気をもらいながら…



梅の花が咲き、暖かい日と寒い日が交互に訪れるようになりました。ここ三吉地区にも、春が確実に近づいているを感じさせられる今日この頃です。

さて、2月9日（金）は、**本年度最後となる授業参観**に御出席いただきまして、ありがとうございました。子供たちは1年間の成長の成果を発表しようと取り組んできましたので、多くの保護者の方に見ただけで本当によかったです。お子様の成長を授業参観での具体的な姿から感じ取られたのではないかと思います。また、授業参観に先立って行われた**P T A 教養部主催の教育講演会**「親の思いと子どもの成長 ～子どもへの声かけと子どもの声聴き～」では、講師の小俣先生から、子供のよりよい成長のために親としてどのような働きかけができるのかを、「声聴き」と「声かけ(ほめる)」という視点から、お話しいただきました。参加された保護者の方は、メモを取るなど熱心に耳を傾け、会場のドアを一步出たところから、実践を始められたのではないのでしょうか。さらに、**年度まとめの学年部会**にも、多くの保護者の皆様に参加いただきました。今年度、1年間お力添えいただきました各学年部会役員の皆様には、心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

22日（木）には、「**6年生を送る会**」を開催しました。遠山新児童会長を中心とする「6送会実行委員会」のリーダーシップのもと、学校をリードしてくれた6年生への感謝の思いに溢れたあたたかい会となりました。特に5年生が企画した「ふれあいタイム」や6年生からの出し物は、アイデアに富んだ素晴らしい内容で、互いの絆を深めるひとときとなりました。5年生を中心とする在校生が、**6年生からのバトンをしっかり引き継ぎ、大きな成果を残すことができました。**

6年生は、いよいよ小学校の課程を修了する「卒業式」まで残すところ、あとわずかとなりました。有終の美を飾って卒業できるよう、卒業式に向けて自分を更に磨くとともに、後輩にもすばらしい後ろ姿を見せながら、**小学校で過ごす一日一日を大切に**してほしいと願っています。地域の皆様並びに保護者の皆様のあたたかい励ましを、どうぞよろしくお願いいたします。



コミュニティ・スクールが スタートします！

3月5日（火）に、本校は**コミュニティ・スクール**として新たな出発をします。コミュニティ・スクールとは、「**学校運営協議会**」を導入している学校のことです。学校運営等について、地域や保護者の代表が意見を述べ、ともに学校を創っていくことができます。このことにより、**学校と地域・保護者が一体となって、学校づくり・地域づくりを進めていくことが可能となります。**

谷村第二小学校が他校に先駆けて、コミュニティ・スクール化したことは、三吉地区が子供たちの教育に熱心であり、三吉子ども体験教室、サポートティーチャーなどの活動を推進していることが評価されていることです。協働のまちづくり会長である相川様をはじめとした11名の委員が、谷村第二小学校をさらに**魅力のある学校、地域とともにある学校**にするため、取組を推進していきます。実質の伴う取組にしていくためにも、保護者の皆様、地域の皆様の御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

..... **学校の様子より**

☆ **第2回児童総会** (16日 谷村第二小をさらによい学校にするために…)

3年生以上の児童が体育館に集い、今年度の児童会活動について、振り返り、質問や意見を発表してくれました。どの学年も総会に向けてしっかりと話し合い、堂々とした態度で意見を伝えていました。**6年生がリーダーとなり、児童会活動、委員会活動、たてわり活動を進めることによって、テーマを達成するとともに、150周年にふさわしい取組をすることができました。本当にありがとうございました。**



各学年からの積極的な意見発表



発言をよく聴き拍手もしました



児童会執行部の引き継ぎ

☆ **6年生を送る会** (22日 「未来の光の方へ突き進め ~最高の思い出をつくろう~」)

送る会実行委員会が中心となって、6年生への感謝の思いを伝える「6年生を送る会」を開催しました。今年度は2部制とし、第1部をブロックごとのふれあいゲーム、第2部を全体会としました。全体会では、在校生からの合唱やプレゼント贈呈、実行委員会から思い出のアルバムとメッセージのプレゼンテーション、そして6年生から6年間の思い出を振り返る劇が披露されました。**6年生への感謝の気持ちで体育館が満たされ、6年生の笑顔がはじけたステキな会となりました。**



6年生を送る会実行委員のみなさん



在校生合唱「世界に一つだけの花」



6年間の思い出の劇 ~4年生



6年間の思い出の劇 ~フィナーレ



6年生へ色紙のプレゼント



下級生のアーチをくぐって退場

どの企画も素晴らしく、6年生に感謝の気持ちを届けようと取り組んできた様子が伝わるものでした。谷二小をリードしてくれた6年生への「ありがとう」が会場中に広がりました。

